

TOPICS & INFORMATION

# 世界ろう者選手権女子5人チーム戦で日本初の銀メダル獲得！ デフボウリングのコーチは元全日本ナショナルチームキャプテン



▲世界ろう者選手権女子5人チーム戦で銀メダルに輝いた日本チーム。写真左端が伊藤コーチ(本人提供)

法人化され、全国大会の開催や国際大会への選手派遣などを行っている。今年8月1日から12日間、ドイツ・ミュンヘンで開催された第5回世界ろう者ボウリング選手権にも男子11名、女子7名のナショナルチームが遠征し、最終日の女子5人チーム戦で日本初の銀メダルを獲得するという快挙を達成した。

今回の遠征にコーチとして帯同したのが、福島県在住のJBC会員・伊藤丈(まさる)氏だ。伊藤氏は元全日本ナショナルチームメンバーで、2006年アジア大会(カタル・ドーハ)の男子5人チーム戦で金メダルを獲得した当時のキャプテン。国内でも多数のタイトルを獲得しているので、ご存じの方も少なくないだろう。

「協会がまだ任意団体だった

2016年からデフボウリングのコーチを務めていて、世界選手権には19年の台湾大会にも帯同しています。私のボウリング仲間に聴覚障がい者がいて、コミュニケーションを取るために手話を身につけていたこと、ナショナルチームの経験があることから、自分に依頼がきたのだと思います」と伊藤氏。コー

チとして心がけているのは、「しっかり伝えたつもりでも伝わっていないことがあるので、説明は繰り返していいいすること、健常者に向き合うのと同じ心持ちで、甘やかした指導はしないこと」という。

次なる目標は、2025年に東京開催が決定した「聴覚障がい者のスポーツの祭典」デフピック・ボウリング競技での金メダル獲得だ。



▲遠征前の強化合宿。手話を駆使して男子チームを指導する伊藤コーチ。ちなみに、デフボウリングは通常のルールで行われる(7月16日、東大和グランドボウル/撮影:棚橋孝太)

「今回の世界選手権で、思った以上に選手の強化が進んでいる国が多いことを痛感しました。今いちばん強いと思うのは韓国で、日本はまだ3、4番手といったところですが、デフボウリングの普及・発展のために、いい成績が残せるように頑張ります」

障がいのスポーツ参画が盛んになってきた昨今、一般にはまだまだ知られていないが、視覚障がいのボウリング競技(ブラインドボウリング)があるように、聴覚障がい者(ろう者)のボウリング競技(デフボ

ウリング)もあり、国内には約1000人のろう者ボウラーが存在すると推定されている。

宮城県仙台市に事務局を置く統括組織の日本ろう者ボウリング協会(略称JDBA/邊見新吉会長)は一昨年2月に一般社団

## 新設「2023山梨レディース」は第50回信玄公祭りの連携事業

9月30日～10月1日の2日間、男女アマチュア選手権を兼ねて行われる「2023山梨レディースプロトーナメント」は、山梨県ゆかりの戦国武将・武田信玄の遺徳を偲んで例年開催され、今年第50回の節目を迎える「信玄公祭り」の連携事業として、山梨県ボウリング場協会と山梨放送が共催する新設の女子プロ公式戦(B公認)だ。

プロの出場枠は66名(アマチュア選手権は男子132名・女子66名の計198名)で、予選6G・準決勝6G(ゼロスタート)を経て上位12名(アマ男子は8名・同女子は4名)が各回戦1Gマッチの決勝トーナメントにて覇を競う。県下のタイトースターレーン、ボウリング王国スポーツ南アルプス店、都留ファミリーボウルの3センターが予選会場として使用され、準決勝&決勝は大丸パークレーンズに

で行われる。



## 第23回北海道プロアマオープン 本間由佳梨が192選手の頂点に！

JPBA北海道地区主催の承認大会「第23回北海道プロアマオープントーナメント」(特別協賛:株式会社ジェイエフエス)が8月19・20の両日、札幌市の総合レジャーサンコーボウルにプロ35名(うちKPBA8名)・アマ157名の計192選手が参加して盛大に開催された。

競技は年齢性別H/Cありの男女混合シングルス戦で、予選10G・準々決勝6G(ゼロスタ

ート)・準決勝3Gを経て上位16名が決勝トーナメント(各1G)にて優勝を争った。その結果、優勝決定戦は本間

由佳梨と堀ノ内智大の男女プロ対決となり、地元プロの本間が267:187のスコアで快勝、大団円の結末となった。



▲1～16位入賞者。後列左端が優勝の本間

### 短信 ●JBCが次年度から名称を変更

公益財団法人全日本ボウリング協会(JBC/北川薫会長)は、6月14日に開催した2023年度定時評議会において、設立60周年を迎える次年度の2024年4月1日より、同協会の名称を変更することを承認・決定した。新名称は「公益財団法人JAPAN BOWLING」で、略称は「JB」となる。

### ●NBFオーバー70の会場が変更

日本ボウラーズ連盟(NBF/白石雅俊理事長)が10月21・22の両日に開催する「第48回全日本オーバー70ダブルスフェスティバル」の会場が、当初予定の牧野松園ボウルからボウルアロー松原店に変更となった。これに伴い、大会要項にも若干の変更が生じているため、参加予定のボウラーは同連盟のホームページにて必ずご確認ください。

### ●APA PRESENTS 2023は開催中止

11月23～26日に都内で第4回大会の開催が予定されていた男女共催のJPBA公式戦「APA PRESENTS 2023 KINGS'S&QUEEN'Sプロボウラーズトーナメント」は諸事情により中止が決定し、8月28日に公式ホームページ上でアナウンスされた。これにより、今季9月以降の公式戦は男子が8大会、女子が11大会(男女共催含む)となった(9月3日現在)。

#### トーナメントカレンダー

開催日	大会名	開催センター
(アマチュア)		
9月15日(金)～18日(月・祝)	日本スポーツマスターズ2023ボウリング競技	スポーツプラザWAVE40(福井)
9月16日(土)～17日(日)	NBF第49回全日本トリオフェスティバル	稲沢グランドボウル(愛知)
9月16日(土)～18日(月・祝)	JBC U22 6th Fukuoka Summer Cup2023	パピオボウル(福岡)
9月23日(土)～24日(日)	ABBF第36回北海道選手権	帯広スズランボウル(北海道)
10月6日(金)～7日(土)	ラウンドワンGCB2023 NBF決勝大会	ラウンドワン南砂店(東京)
10月6日(金)～12日(木)	かごしま国体ボウリング競技	サンライトゾーン(鹿児島)
(プロ・オープン)		
9月13日(水)～18日(土)	第16回MKチャリティカップ	MKボウル上賀茂(京都)
9月26日(火)	ラウンドワンGCB2023 JPBA予選ラウンドL	ラウンドワン堺中央環状店(大阪)
9月30日(土)～10月1日(日)	2023山梨レディース兼男女アマチュア選手権	山梨県協会加盟4センター
10月6日(金)～7日(土)	ちゃおちゃおボウリング大会	品川プリンスホテルBC(東京)



当センター専属プロボウラー 時本美津子プロ



当センター専属プロボウラー 鈴木理沙プロ



当センター専属プロボウラー 名和秋プロ



当センター専属プロボウラー 市原電太プロ



当センター専属プロボウラー 永野すばるプロ



当センター専属アマチュアボウラー 金子萌夏

JR横浜線・相模原駅徒歩2分  
<http://parklanes.jp/> TEL.042-755-1110

最新の技術・豊富な経験を持つ  
**ドリラー6名在籍**  
  
 オンラインショップのパイオニア  
 今すぐアクセス